

## 平成28年度事業報告書 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

平成28年度において実施した本財団事業の概要は次のとおりである。

### I. 環境教育事業 (継続事業)

#### 1) 「みどりの小道」環境日記

本年度で18回目を迎える「みどりの小道」環境日記事業は、環境省、文部科学省外務省、東京都の後援のもと10万部を印刷し、約99,341人の児童に無償で配布しました。コンテストには5,624名の応募があり、審査の結果、個人の部・団体の部の各賞が選ばれました。表彰式には児童や保護者が約564名参加して大臣賞はじめ各賞が授与された。

##### ① みどりの小道」環境日記2016年を制作し、無償配布

- ・冊子名称 : 「みどりの小道」環境日記2016年
- ・制作冊数 : 100,000冊
- ・配布対象 : 全国小学校、こどもエコクラブ等
- ・実施期間 : 平成28年4月1日～平成29年3月31日

##### ② 18回「みどりの小道」環境日記コンテストを実施する。

- ・第1次～第3次審査を経て、金賞、銀賞等の各入賞者を決定  
個人の部 金賞：7名 銀賞：20名 銅賞：50名 佳作：150名  
審査員特別賞：19名  
団体の部 金賞：7団体 優秀賞：5団体

##### ③ 18回「みどりの小道」環境日記コンテストの表彰式開催

上記コンテストの審査の結果を受けて、表彰式を行った。

- ・日 時 : 平成28年12月10日
- ・場 所 : 東京ビッグサイト

#### 2) こどもエコツアー「エコプロエコキッズ探検隊」の実施

一般の参加申し込みの子どもたちを対象として、「エコプロダクツ2016」開催中に出展している会社のブースを巡るこどもエコツアーを実施した。出展企業を、温暖化防止コース、3Rコース等、合計5コースの中から、興味あるコースを選んでもらい、ガイド役の案内で、会場内の各ブースを訪問し各社の環境への取り組みを学び、ツアー終了後にアンケート用紙に記入してもらい、子どもたちが感じた事を、出展企業に報告し、改善に役立ててもらった。本年の参加者は開催期間中1,223名

### II. GCI組織との連絡協調

#### 1) GCIの国際会議への参加と助成

GCI理事会に、川本部長が岩崎理事長の代理出席のため、10月にロシアに出張した。

GCIには助成金を拠出した。

## 2) G Cスイスとの協調

昨年に引き続きG Cスイスと共同での事業を行う。

### ① サマーキャンプの実施

昨年に続き、東日本大震災の原発事故の影響を受けた、福島県の子どもたちとその保護者を、夏休みの間に自然豊かな屋外でノビノビと活動してもらうためG C Jの計画のもと、G Cスイスと共催で新潟県十日町の越後妻有でサマーキャンプを実施した。

日 程 8月9日～12日

参加者 25名

### ② スイスからの視察団のためのシンポジウム開催

G Cスイスが原発事故後の福島県の状況を視察することを目的で組織したスイスの国会議員はじめ各国のジャーナリストを含む視察団16名が10月10日から15日まで来日した。

東京では、G Cスイスと、G Cジャパンの共催で講師を招いて「Nuclear Technology Dialogue」と題したシンポジウムを開催した。

その後、原発事故の影響を受けた福島県の各地を視察した。

## 3) G Cスリランカの支援と「水プロジェクト」の継続

### ① G Cスリランカの支援

G Cスリランカの自立と、当地での「環境日記」などの事業を継続実施するため引き続き助成した。

### ③ 「水プロジェクト」の継続

G C JとG C Iが計画した、スリランカ中東部のプラウェリ村での、水道事業の完成で、2017年2月に地区のマハオヤ群の保険所から報告によると、赤痢、A型肝炎、腸チフス等の新たな発症が見られなかったとG C S rとG C Jに報告がありました。

この成功を踏まえて新規プロジェクトとして、スリランカ中東部のポロンナルワ地区で水事情の悪いマハワリターナ村を選び、井戸の掘削の結果、80mの深井戸からは目標の水量である40,000リットル/日を上回る水量を確保しました。今後、給水塔などの設備の建設など、プロジェクトを進めております。

## Ⅲ. その他事業（その他会計事業）

### 1) 販売事業

回収した牛乳パックを100%使用したティシュペーパーや、古紙100%再生紙使用のトイレトペーパー等の家庭紙の販売をおこなった。

### 2) 受託事業

昨年度に続き、全国小中学校環境教育研究会の主催する「第20回全国小中学校児童・生徒環境絵画コンクール」事業の事務局として、募集から表彰式までの業務を受託し、G C Jの持っているノウハウを生かして協力した。

#### IV. その他

##### 1) 緑のカーテンを寄贈

緑のカーテンプロジェクトとして、今年度は宮城県の震災被災地の小学校6校に緑のカーテンセットを寄贈しました。東北地方は植付け時期が遅いので、6月21日に各小学校を訪問して、直接児童や、校長先生にお渡ししました。このプロジェクトは、ジーンズ協議会の協力で実施した。

寄贈校	仙台市立幸町小学校	10セット
	仙台市立高森小学校	10セット
	仙台市立南光台小学校	4セット
	塩竈市立杉の入小学校	10セット
	東松島市立赤井南小学校	2セット
	石巻市立開北小学校	5セット

# 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

一般財団法人グリーンクロスジャパン

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	6,972,115	15,356,406	△ 8,384,291
前払金	2,000,000	7,058,240	△ 5,058,240
貯蔵品	88,133	219,921	△ 131,788
仮払金	133,510	275,000	△ 141,490
流動資産合計	9,193,758	22,909,567	△ 13,715,809
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	350,000,000	350,000,000	0
基本財産合計	350,000,000	350,000,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	5,178,207	5,178,207	0
什器備品	6,640,113	6,640,113	0
減価償却累計額	△ 9,210,276	△ 8,434,677	△ 775,599
電話加入権	1,915,448	1,915,448	0
分収林	14,625,154	14,625,154	0
預託金	40,810	40,810	0
敷金	860,000	860,000	0
保証金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	20,059,456	20,835,055	△ 775,599
固定資産合計	370,059,456	370,835,055	△ 775,599
資産合計	379,253,214	393,744,622	△ 14,491,408
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,141,046	3,003,528	△ 862,482
前受金	1,566,000	1,620,000	△ 54,000
預り金	84,140	2,522,653	△ 2,438,513
流動負債合計	3,791,186	7,146,181	△ 3,354,995
負債合計	3,791,186	7,146,181	△ 3,354,995
III 正味財産の部			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	375,462,028	386,598,441	△ 11,136,413
一般正味財産合計	375,462,028	386,598,441	△ 11,136,413
正味財産合計	375,462,028	386,598,441	△ 11,136,413
負債及び正味財産合計	379,253,214	393,744,622	△ 14,491,408

# 正味財産増減計算書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

一般財団法人グリーンクロスジャパン

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 22,215,077]	[ 16,683,048]	[ 5,532,029]
基本財産受取利息	22,215,077	16,683,048	5,532,029
受取会費	[ 6,962,000]	[ 7,627,000]	[△ 665,000]
賛助会員受取会費	6,962,000	7,627,000	△ 665,000
事業収益	[ 18,731,589]	[ 17,799,051]	[ 932,538]
環境教育事業収益	13,843,294	13,281,678	561,616
収益事業収益	2,225,183	2,199,216	25,967
受託事業収益	2,663,112	2,318,157	344,955
受取寄付金	[ 21,892,040]	[ 62,938,095]	[△ 41,046,055]
受取寄付金	21,892,040	62,938,095	△ 41,046,055
雑収益	[ 119]	[ 6,205]	[△ 6,086]
受取利息	119	6,205	△ 6,086
経常収益計	69,800,825	105,053,399	△ 35,252,574
(2) 経常費用			
環境教育事業	[ 30,705,582]	[ 26,611,735]	[ 4,093,847]
給料手当	7,313,184	7,280,311	32,873
福利厚生費	1,182,829	893,713	289,116
旅費交通費	2,881,415	3,308,263	△ 426,848
通信運搬費	2,389,438	1,635,705	753,733
減価償却費	310,240	0	310,240
消耗什器備品費	489,801	95,983	393,818
消耗品費	1,400,344	1,419,171	△ 18,827
修繕費	54,827	0	54,827
印刷製本費	10,104,754	8,394,668	1,710,086
光熱水料費	192,221	148,840	43,381
賃借料	1,357,346	946,064	411,282
保険料	249,816	0	249,816
諸謝金	80,000	80,000	0
租税公課	1	32	△ 31
委託費	2,574,563	2,015,685	558,878
雑費	124,803	393,300	△ 268,497
事業費	[ 2,983,913]	[ 3,421,022]	[△ 437,109]
役員報酬	54,780	157,500	△ 102,720
給料手当	54,576	54,331	245
福利厚生費	14,785	84,078	△ 69,293
通信運搬費	59,438	62,516	△ 3,078
減価償却費	232,680	0	232,680
商品仕入費	1,918,794	1,886,508	32,286
消耗什器備品費	6,123	0	6,123
修繕費	71,350	0	71,350

科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料費	2,403	14,002	△ 11,599
賃借料	58,018	51,083	6,935
保険料	187,362	0	187,362
租税公課	323,496	1,111,004	△ 787,508
雑費	108	0	108
受託事業費	[ 2,585,410]	[ 1,864,186]	[ 721,224]
役員報酬	110,220	0	110,220
給料手当	109,152	108,661	491
福利厚生費	14,785	49,824	△ 35,039
旅費交通費	332,040	51,698	280,342
通信運搬費	495,172	527,758	△ 32,586
減価償却費	155,120	0	155,120
消耗什器備品費	6,123	0	6,123
消耗品費	615,891	462,988	152,903
修繕費	27,413	0	27,413
印刷製本費	179,380	325,080	△ 145,700
光熱水料費	2,403	8,298	△ 5,895
賃借料	337,112	250,267	86,845
保険料	124,908	0	124,908
委託費	73,320	70,200	3,120
雑費	2,371	9,412	△ 7,041
管理費	[ 44,530,545]	[ 51,867,530]	[△ 7,336,985]
役員報酬	1,935,000	1,912,500	22,500
給料手当	10,715,088	10,666,923	48,165
福利厚生費	1,744,674	2,087,269	△ 342,595
旅費交通費	3,241,012	3,571,360	△ 330,348
通信運搬費	465,211	890,368	△ 425,157
減価償却費	77,559	418,349	△ 340,790
消耗什器備品費	722,455	708,004	14,451
消耗品費	250,371	339,233	△ 88,862
修繕費	13,707	504,387	△ 490,680
光熱水料費	283,526	347,465	△ 63,939
賃借料	4,077,160	4,965,618	△ 888,458
保険料	62,454	642,030	△ 579,576
租税公課	1,623,842	3,609,576	△ 1,985,734
支払助成金	10,667,715	11,730,819	△ 1,063,104
委託費	3,213,523	6,085,551	△ 2,872,028
雑費	5,437,248	3,388,078	2,049,170
経常費用計	80,805,450	83,764,473	△ 2,959,023
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,004,625	21,288,926	△ 32,293,551
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 11,004,625	21,288,926	△ 32,293,551
2. 経常外増減の部			

科 目	当年度	前年度	増 減
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	[ 0]	[ 19,009]	[△ 19,009]
車両運搬具売却益	0	19,009	△ 19,009
経常外収益計	0	19,009	△ 19,009
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	[ 0]	[ 76,727]	[△ 76,727]
車両運搬具売却損	0	76,727	△ 76,727
固定資産減損損失	[ 131,788]	[ 129,652]	[ 2,136]
貯蔵品減損損失	131,788	129,652	2,136
経常外費用計	131,788	206,379	△ 74,591
当期経常外増減額	△ 131,788	△ 187,370	55,582
当期一般正味財産増減額	△ 11,136,413	21,101,556	△ 32,237,969
一般正味財産期首残高	386,598,441	365,496,885	21,101,556
一般正味財産期末残高	375,462,028	386,598,441	△ 11,136,413
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	375,462,028	386,598,441	△ 11,136,413